



8月臨時会 8月4日

- 本会議のあらまし..... 2
- 議長選挙..... 2

9月定例会 9月3日~22日

- 一般質問..... 6~ 9
- 委員会活動..... 10~11

議長就任あいさつ



丸亀市議会議長
高木 新仁

《主な経歴》平成3年4月旧綾歌町議会初当選以来、旧綾歌町議4期。新丸亀市議3期目。監査委員、行財政対策特別委員長、議長などを歴任。

議員多数のご推挙を賜り、議長に選任されましたことは、身に余る光栄と存じます。

私の思いは、皆さんのお力をお借りし、丸亀市議会が一つとなることです。そして日本一の市議会をつくってまいります。

市民の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

8月臨時会・9月定例会

議長に高木新仁を選出

補正予算などは原案可決

本会議の あらまし

8月臨時会

8月臨時会は、8月4日に1日の会期で開かれました。

初めに議長から辞職願が提出され、選挙の結果、高木新仁議員が議長に選出されました。

その後、議案第60号から第74号



請願は起立採決で

までの専決処分を承認。続いて

第75号農業委員会委員を推薦

し、議員提出議案第3号委員会案

例の一部改正を可決しました。

最後に請願第2号、第3号を

審議し、採決の結果不採択と

し、臨時会を閉会しました。

議長選挙結果

◎高木 新仁	17票
横川 重行	5票
尾崎淳一郎	2票
無効	2票

9月定例会

9月定例会は、9月3日から22日まで20日間の会期で開かれました。

初日にまず、平成25年度の一般会計及び各特別会計決算の認定議案と議案第76号、第77号の企業会計利益の処分及び決算の認定議案が提案され、それぞれ決算特別委員会を設置し、閉会

中も継続して審査することになりました。

その後、議案第78号から第92号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。

9月5日は、議案について2名が質疑を行い、さらに各常任委員会で詳しく審査することとしました。

8・11日は、市政全般について17名が一般質問に立ちました。

常任委員会は、総務、生活環境が12日に、教育民生、都市経済が16日にそれぞれ行われ、議案審査が行われました。

22日の最終日は、委員会に付託していた議案の審査結果について、各委員長からいずれも原案承認の報告がありました。

議案について討論もなく、採決の結果、全会一致で可決しました。

最後に意見書案3件を可決し、今期定例会は閉会しました。

人事案件

▼農業委員会委員

川西町北	多田 光廣
飯山町東坂元	三谷 節三
郡家町	河井 一枝
綾歌町岡田上	中田 信子

決算特別委員会 設置

閉会中の継続審査に

委員会では、平成25年度の決算について、延べ5日間にわたり審査します。

審査結果は、12月定例会で各委員長が報告します。

各委員会の委員には、次の議員を選びました。

(◎委員長 ○副委員長)

一般会計及び各特別会計 決算特別委員会

◎三木 まり	○小野 健一
川田 匡文	松永 恭二
佐野 大輔	大前 誠治
尾崎淳一郎	藤田 伸二
福部 正人	国方 功夫

企業会計

決算特別委員会

◎小橋 清信	○中谷真裕美
真鍋 順穂	水本 徹雄
多田 光廣	岡田 剛
加藤 正員	三谷 節三
横川 重行	

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

加藤 正員

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

中谷真裕美

①一般会計補正予算（大手町地区公共施設整備事業、市庁舎等整備基本構想策定支援等業務委託料）②附属機関設置条例の一部改正③家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定④体育施設設置条例及び公園条例の一部改正

家庭的保育事業

それぞれの特徴は

加藤議員 家庭的保育事業な

どには、家庭的保育事業など、4つの分類がある。利用定員や資格、基準など、それぞれの特徴は。

【A】こども未来部長 家庭的保育事業は家庭的な雰囲気の子人数対象の保育で、定員は5人以下。小規模保育事業の定員は6人から19人で、保育士などの資格要件により、保育所分園に近いものから家庭的保育事業に近いものまで、A型からC型に分類される。居宅訪問型保育事業は、障害や疾病など、特別なケア等が必要な子供の家庭で1対1で保育を行うもの。事業所内保育事業は、事業所内に設置する保育施設で、従業員の子供に限らず、地域の子供にも保育を提供する事業である。これらは原則0歳から2歳児を対象とし、保育時間は1日8時間。給食は、原則自園調理とされている。

定住自立圏域で

統一した取り組みを

【B】中谷議員 定住自立圏域の住民が本市の体育施設を利用する場合の使用料について、30%加算をやめるということだが、本

市以外の1市3町には、体育施設使用料の市外・町外料金廃止の動きはない。これまでの定住自立圏内での協議はどうなっているのか。魅力ある圏域を目指すならば、2市3町全体で実施すべきではないか。

【A】生活環境部長 本市以外の定住自立圏域の自治体では、市外、町外利用者に20%から100%の利用料加算をしており、どの自治体も市外、町外住民加算を適用しない動きについて、現段階ではまだ取り組んでいない。定住自立圏の会では、相互利用を促す検討事項として取り組みの必要性は認識しており、今後もビジョン懇談会などを通じて、他の市町に同様の見直しが行われるよう働きかけたい。

議会を傍聴しませんか

丸亀市議会では、定例会が3月、6月、9月、12月の年4回開催され、本会議は通常午前10時に開会します。

会議の当日、手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

詳しくは議会事務局へ

（TEL 24-8828）

意見書

「手話言語法」制定を求める意見書

（提出先）

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣

海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める意見書

（提出先）

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣
環境大臣 国土交通大臣

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

（提出先）

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 総務大臣
法務大臣 財務大臣
厚生労働大臣

委員会審査

委員会審査

一般会計補正予算など

各委員会では原案承認

9月5日の本会議で各常任委員会に付託された議案は、12日に総務と生活環境、16日に教育民生と都市経済委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、細部にわたる審査を行いました。

主な質疑、要望は次のとおりです。

総務委員会

主な質疑

- 鳥しょ部ヘリコプター臨時着陸場整備事業は、当初から補助対象となる見込みだったのか
- 財政調整基金積立金を少し減らして、積み残した事業や現年事業に充てる考えはあるか
- 普通交付税の合併算定替えや合併特例債償還に対応するため、財政調整基金にさらに積み立て

主な要望

- 市庁舎等整備審議会の委員構成は
- 市庁舎等整備基本構想策定支援等業務委託料の支援等とは
- 市庁舎等整備審議会の審議には、まちづくりの観点を盛り込んだ資料が提供されるのか
- 審議会委員の人は慎重にしていたきたい。
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

生活環境委員会

主な質疑

○特殊車両は耐震性のある場所での保管を検討すべきではないか

○郡家コミュニティセンター講座室(洋)と調理講習室の使用料が上がっている理由は

○定住自立圏域住民の使用料金加算撤廃で使用料はどのくらい減額になるのか

○本市が定住自立圏域のことを考えて施策を行っていることを圏域自治体にアピールすべきではないか

○市民球場の施設使用料金体系が細かすぎるのではないか

○市民球場を市内の小中学生が借りる場合、減免制度はあるか

○夜間照明やスコアボードの使用料が設定されていないのではないか

主な要望

○旧消防庁舎に入れている車両

も保管場所を検討していただきたい。

○郡家コミュニティセンターの利用状況を、1年後ぐらいに調査していただきたい。

○定住自立圏域でお互いが協力しあえるような方策をとっていただきたい。

○市民球場の使用料は、はっきり分かるような料金表にしたい。

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

教育民生委員会

主な質疑

○城東青い鳥教室の広さは十分に確保しているのか

○青い鳥教室設計委託料350万円の内訳と現時点で予定している建物の概要は

○高齢者用肺炎球菌ワクチン定期接種の対象者数と周知方法は

○介護基盤緊急整備等臨時特例事業費補助金の減額の経緯と市の対応は

○平成31年度以降も市が子育て支援団体などへの補助金交付を継続する考えは

○小規模保育事業B型の職員の配置基準について、市独自に基準を引き上げる考えは

○家庭的保育事業者等の食事の提供における搬入施設の基準は
○子ども子育て関連条例制定後も現状を見て基準や規制を強化していく考えはあるか

主な要望

○既存の城東青い鳥教室も維持、修繕をしていただきたい。

○子育て支援情報ホームページは市民が利用しやすいページになるようにしていただきたい。

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

都市経済委員会

主な質疑

○農地集積専門員は何人配置し、各地区の農業委員との関係

はどうなるのか

○農地集積というテーマをどのように理解し、農業を将来どのように発展させようとしているのか

○丸亀駅西自転車駐車場解体工事は、なぜ請負から委託に変更したのか

○昭和町区画8号線の市道廃止は、今後どういった手順を踏むのか

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

議会の情報は

ホームページで

議会だよりに掲載されたこと以外の内容を詳しく知りたい方は、インターネットを通じて、市ホームページの中の

「丸亀市議会」をご覧ください。

本会議の会議録や会議日程などが見られます。



請願の審査結果

①「日本を「海外で戦争する国」へとつくり変える集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求め、立法化に反対する意見書」の提出を求める請願

新日本婦人の会丸亀支部
支部長 細谷国子

②「集団的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書」の提出を求める請願書

丸亀革新懇（平和・民主・革新の日本をめざす丸亀の会）
代表世話人 佐々原義幸

「①②ともに不採択」

●請願の要旨

①安倍内閣は7月1日、世論調査で多数の反対がある集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行した。戦争放棄・戦力不保持・交戦権否認をうたう憲法9条のもとで、歴代政府が「認められない」としてきたことを転換し、日本を「海外で戦争する国」「殺し殺される国」へと変貌させる歴史的な暴挙である。

丸亀市で生まれ育った若者が戦場で殺し殺されることになりかねない閣議決定の撤回を求め、立法化に反対する意見書を提出することを求める。

②安倍内閣は7月1日、国民の多数の反対を押し切って集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行した。戦争放棄・戦力不保持・交戦権否認をうたう憲法のもとで、今回の閣議決定は憲法に違反する歴史的な暴挙である。日本国憲法の平和主義を根本から否定するもので、いちは内閣が日本の国のあり方を勝手につくり変えることなど許されない。集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める意見書を提出することを求める。

●本会議での審査結果

反対討論 内田 俊英

賛成討論 三木 まり

賛成討論 中谷真裕美

採択しないことを求める討論1名と採択を求める討論2名があり、起立採決の結果、不採択とした。



議員が市の考えを問う

一般質問

太字の項目は本文中に要約文を掲載

h3>

真鍋 順穂

- ①飯山総合運動公園の適正管理
- ②飯野山登山道の観光案内看板
- ③防災・減災対策

藤田 伸二

- ①学校給食費の無償化に取り組む考え
- ②平和行政の推進

川田 匡文

- ①安心安全のまちづくり
- ②産業振興計画の成果
- ③文化活動の推進

三谷 節三

- ①土砂災害警戒区域指定に関連して
- ②通学路の安全点検と対応状況
- ③飯山幼稚園新設に伴う周辺地域への影響

水本 徹雄

- ①2040年の女性人口問題に対する本市の現況と取り組み
- ②本広監督作品「UDON」を活かした活性化策
- ③野良犬被害の予防
- ④市内に点在する歴史的旧跡地の観光整備

松永 恭二

- ①道路環境の整備
- ②中津グラ

ウインド

- ③城南保育所と平山保育所
- ④市民会館は閉館するのか

加藤 正員

- ①子育て支援新制度
- ②競艇事業
- ③地域担当職員制度

尾崎 淳一郎

- ①知事選挙での投票啓発活動
- ②子ども貧困率
- ③学校教員の勤務時間と病気休職などの状況

福部 正人

- ①オープンデータの推進
- ②いす型防災備蓄ボックス
- ③市内下請け業者優先施策
- ④三世代同居推進・親元近居支援
- ⑤下水道資源の活用
- ⑥お城近辺の駐車場開場時間を早める考え
- ⑦ロコモーショントレーニングの普及啓発
- ⑧ジェネリック医薬品の調剤割合を増やす取り組み
- ⑨市民後見人の活動推進
- ⑩介護保険施設との連携
- ⑪ユニバーサルデザインの推進

佐野 大輔

- ①自転車道の道交法改正
- ②自主財源の確保

三木 まり

- ①骨髓移植ドナーへの支援
- ②空き地・空き家対策
- ③図書館に関連した環境整備

片山 圭之

- ①人口減少消滅都市問題と地方創生策
- ②「観潮楼」を観光に活かす方策
- ③全国藩校サミット大会の本市受け入れ

横川 重行

- ①職員の教育など
- ②英語圏との都市交流
- ③小学校の開放・放課後の過ごし方

国方 功夫

- ①定住自立圏構想の進捗と取り組み
- ②資料館の建て替え
- ③御殿屋敷の復元
- ④物産館はなぜ必要か
- ⑤うちわの港ミュージアムの修理

中谷 真裕美

- ①今後の公共施設のあり方
- ②生活困窮者自立支援事業の実効性ある防災活動の推進を

内田 俊英

- ①教育制度改革への市長ビジョン
- ②市長の軍師は誰か

神田 泰孝

- ①AED（自動体外式除細動器）
- ②ホームタウン推進室

新たな防災

減災対策は

真鍋議員 広島市での災害を教訓に、本市では市民の生命と財産を守る防災・減災対策として、新たにどのような施策を講じようとしているのか。

市長 ソフト施策として、市の地域防災計画、職員初動マニュアルなどを改めて検証し、土砂災害の警戒区域、津波、浸水予想、想定エリアなどについて、出前講座や防災訓練などで改めて周知を図る。またハード施策として、防災行政無線の屋外子局増設の検討とそれを補完する防災ラジオなどの導入検討を進める。それと併せて住民要請に基づいた砂防ダムなど、砂防施設整備の県への設置要望を行うなど、必要な施策を積極的に進めていきたい。

学校給食費無償化で

少子化対策を

藤田議員 子育て支援策として学校給食費を無償にする自治体が増えている。貧困の連鎖防

止や少子化対策が重要になるなか、本市でも段階的な無償化に取り組み考えは。

【教育部長】 本市の就学奨励費資金制度の対象児童数は、小・中学生9651人中1375人、援助率14・2%で、本市の子供を取り巻く生活環境は全国の自治体同様、決して良好であるとは言えない状況にある。

【市長】 学校給食費の無償化には、年間約5億円が必要となる。給食費も含めて教育にかかる部分は本来無償にすべきもの思いであるが、財源的なことを考慮すると、直ちに本市での単独実施は困難である。

企業ニーズ調査 今後の施策は

【川田議員】 産業振興計画に基づく企業ニーズ調査が行われた。個別施策で、地元企業はどう活性化したのか。また地元企業への就職状況、そして今後実施される成果予想は。

【産業文化部長】 企業ニーズ調査の結果、市では販路開拓や人材確保、人材育成を支援する補助制度を本年4月に創設した。

すでに19件の申請を受け付け、地元中小企業の活性化に少なからず寄与しているものと考えている。そのほか、国や県、市、関係団体の支援策をまとめた中小企業支援ガイドブックの作成や就職面接会を実施している。

土砂災害危険箇所 市の対応は

【三谷議員】 広島市で土砂災害によって大変な被害が出た。本市にも土砂災害危険箇所が多数あると考えるが、県や市の対応は。

【市長】 土砂災害防止法に基づき、土砂災害のおそれがある区域を土砂災害警戒区域、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域を特別警戒区域に県が指定する。現在、本市では警戒区域、特別警戒区域合わせて617箇所指定されている。今後、県では過去の災害を踏まえ、土石流の危険箇所を砂防ダム設置を進めると聞いている。市では指定された土砂災害警戒区域を

広報紙に掲載するなど広く住民に周知し、防災対策を徹底してまいりたい。

歴史的旧跡地 観光活用を

【水本議員】 丸亀には坂本龍馬が訪れた矢野道場跡をはじめ、板垣退助が訪れた中村楼、西郷隆盛や伊能忠敬が泊まったとされる見附屋跡地など多くの歴史的旧跡地がある。これらを観光資源として活用してはどうか。

【産業文化部長】 歴史的旧跡地を観光資源として全国にPRすることは、観光振興上、効果的な手法の一つである。観光ルート開発事業の一環として、観光客の方々が歴史に思いを馳せながら市内散策ができるように、本市ゆかりの歴史上の人物の情報や登録有形文化財の歴史情報を掲載した歴史散策マップや専用のホームページの作成を検討していききたい。

請願道路

早期完成を

【松永議員】 請願道路について

て、今後5～6年以内に完成できる予算配分と職員配置を考えると。

【建設水道部長】 現在の予算規模では全ての請願道路を5～6年以内に完成させるのは非常に困難である。現在受付中の請願道路47件には行き止まり道路など事業効果が希薄なものもあるので、事業着手の優先度を分類する評価基準を作成し、より公平で効果的な道路整備を実施していきたい。

職員配置については、新規採用や経験者枠で採用された土木職員が経験を積んできているため、効率的な事務が期待できる。職員を適材適所に配置し、市民の要望に応えていきたい。

地域担当職員制度 導入時期は

【加藤議員】 市役所職員が特定の地域を担当する地域担当職員制度について、制度導入の時期は。

【市長】 本制度は職員が特定の地域を担当し、地域と行政の橋渡しの役割を担うもので、導入後は行政が地域の情報や実態

を把握することによって横断的な地域施策が展開できるなどのメリットがあると考えており、早期導入が望まれていると認識している。コミュニティには11月を目途に試行的に導入すると説明しているが、地域からの意見などを踏まえ、現在、担当職員が担当業務範囲などの詳細について検討している。できるだけ早く準備を整え、導入していきたい。

教員の長時間勤務 負担軽減策を

■尾崎議員 日本教員は勤務時間が長く多忙であるとの調査結果があるが、本市の教員の勤務時間はどの程度か。また、少人数学級の実現や教員定数を増やすことによって教員の負担軽減が図られると考えるが、市の見解は。

■教育長 最近行った調査によると、市内教員の一週間の勤務時間の平均は63・1時間と全国平均53・9時間より長く勤務している実態が明らかになった。教員の負担軽減のため、少人数学級の実現や教員の人員増は有

効な方策であると考えている。国は教員の定員を増やす方針を示しているが、県に対し、教員の定員増を引き続き要望していきたい。

行政保有のデータ オープンデータ化で活用を

■福部議員 市が保有するデータを公開し、民間の利用を促進するオープンデータの取り組みを推進する考えは。

■総務部長 市が保有するデータを民間事業者が二次利用しやすい形式で公開することによって、新たな行政サービスやビジネスの創出が期待される。現在、市のホームページでは人口などの統計データや観光情報、防災情報ほか様々な情報を掲載しているが、データ形式や掲載方法が統一されておらず、二次利用が困難な状況となっている。今後、他自治体の先進事例を参考に、ホームページ上のデータを整理・検証し、二次利用が特に見込まれるデータのオープンデータ化に取り組みたい。



道交法改正周知と

自転車の安全指導を

■佐野議員 昨年の道路交法改正の周知が徹底しておらず、自転車の歩道走行など危険な場面が多く見られる。市の対策は。

■生活環境部長 道路交法改正によって、路側帯での自転車通行が統一され、右側通行が禁止された。市では改正点を広報紙やホームページに掲載するほか交通安全教室などで周知している。

自転車は車道通行が基本だが、例外的に歩道通行を認められる場合もある。その際も法規を守り安全運転に努めなければならないが、大きな事故が発生している事実もある。市では交法規遵守に向け、様々な機会に啓発活動を引き続き行っていく。

利用者ニーズに沿った

図書館サービスの提供を

■三木議員 図書館における外国人利用者のニーズに沿ったサービス提供をお願いしたいが、

現状と今後の対応をどう考えているのか。

■教育部長 7月31日現在の本市住民基本台帳上、中国・ペルシア国籍などの外国人が多いが、それらの言語による書籍の蔵書は十分とは言えないため、利用者のニーズに応じた書籍購入を検討し、利用しやすい図書館となるよう努力したい。また、これまで行ってきたが、オリンピックなどの国際的なイベントの際には、開催に合わせて開催国や参加国、出場選手などを紹介・特集する展示コーナーを設置するなど、より国際化を図っていききたい。

丸亀市で

藩校サミット開催を

■片山議員 江戸時代の藩校教育を現代に生かすべく藩校サミットが毎年行われているが、本サミットを丸亀市で開催すること、本市の教育、文化、観光の目玉として効果が期待できると思うが、いかがか。

■産業文化部長 藩校サミット開催には、組織づくりや関係機関との調整など、全国から参加

者を迎える準備が必要となる。何より本サミットについて市民の認知度向上が先決で、本市の藩校の歴史を継続的に情報提供する必要がある。このため、全国藩校サミットの丸亀での開催は、市民の気運を高めることが重要であるため、将来の開催に向けた検討課題としたい。

市民に優しい 職員の育成を

◎横川議員 市民からの意見で、若い職員の挨拶ができていないと聞くが、職員研修ではどのようなことをしているのか。

▲市長公室長 県の初任者研修での接遇、マナーなどの講座受講のほか、本市独自の研修として、競艇場来場者への接客、福祉施設に出向いての入所者とのふれあいや介護補助などを実践すること、きめ細かな接遇ができるよう現地研修を取り入れている。今後は、挨拶を徹底することが市民とのよりよい関係を構築し、職場環境の改善や業務活性化につながると考え、挨拶の重要性、必要性を周知徹底し、全職員を対象とした接遇

研修などを実施したい。

丸亀城の御殿屋敷復元 観光の起爆剤に

◎国方議員 経年劣化が進んでいる資料館に変わり、城内グラウンドに御殿屋敷を復元し、資料館機能も持たせてはどうか。

▲教育部長 平成9年の史跡丸亀城跡保存整備基本計画内で、発掘調査の結果いかんで御殿復元を検討し、(仮称)丸亀城歴史博物館を整備するとしている。現在、近世の史跡復元には、建物の遺構確認のほか、絵図や写真などの根拠資料を要するが、資料もなく、遺構も破壊されている可能性が高い。このため、現時点での復元は難しいが、御殿を復元し、一部を城郭資料館としていくところもあるため、先進事例を参考に、復元に向けた調査を進めたい。

市民が利用しやすい コミュニティセンターに

◎中谷議員 市内コミュニティセンター中、条例上の開館時間より短い午後5時半閉館が増えて

いる。開館時間の短縮は公共施設のあり方や指定管理者制度の趣旨から問題がある。地域の人々が広く使えるよう9時半までの開館を指導すべきではないか。

▲生活環境部長 地域コミュニティ協議会にコミュニティセンターの施設管理を委託することは、地域の実情に即した運用が図られ、地域の活性化につながる。そのため、開館日時は、指定管理者であるコミュニティ協議会が地域の利用状況に応じて条例に基づき変更申請を行い、市承認の上で実施しているが、利用者から利用に関して申し出があれば、必要な指導をしたい。

これからの時代 求められる市長の姿は

◎内田議員 これからのいわゆる一國多制度型分権時代に求められる市長の姿は、自身の政治家としての方針や構想、市民への約束を語っていくことと思うがいかがか。

▲市長 本市の政策形成と政策展開能力を身につけるため、市長の最大のブレーンであり、軍師であり、判定者でもある議会

との議論のあり方を改善することとは、避けられない課題である。議員には、これからもきいたくない御意見、御提案をいただき、また私自身も市政を預かる政治家として、これまで以上に広く市民に施政の方針や、未来の構想について、本音で語りかけていきたい。

AED設置箇所 分かりやすい周知を

◎神田議員 市内公共施設のAED設置状況を市ホームページに掲載しているが、検索は容易ではなく、情報も施設名と設置の有無だけで、AEDが施設内のどこにあるのかの記載がない。もう少し詳細に記載し、使えやすくしてはどうか。

▲健康福祉部長 平常時に市民が市内のどこにAEDが設置されているかを把握するためには、市ホームページ内の救急の欄が最もアクセスしやすい場所とは考えているが、現状の表示が施設の名称と設置の有無のみであるため、今後は施設内の設置場所についても、できるだけ明記できるように改善したい。

議会改革特別委員会

5月14日
～16日
坂戸市
桐生市
小田原市

予算決算の あり方を学ぶ

本市議会では議会基本条例の柱である「行政へのチェックを強化する」「審議を深める」という観点から、予算・決算の審査のあり方とその充実が課題となっており、先進市議会の3市で議長などから話を伺いました。



坂戸市での説明

坂戸市は全体的に広い視野から一体的審査を推進するため、予算、決算それぞれに常任委員会を設置しています。今後、それらを予算常任委員会に一本化し、その下に分科会を設置予定



委員長のあいさつ

など、絶えず改革を進めていることが印象的でした。

桐生市は予算決算特別委員会を設置し、持ち時間制の導入や質疑予定書提出など、円滑な審査に努めているのが特徴です。

小田原市は、分科会で書類審査や現地視察を導入し、チェック機能の強化、充実した審議を図っています。

いずれの先進市も、これで終わりというのではなく、絶えず実情に合わせて改革していくという姿勢であり、本市議会改革の推進に大いに参考になりました。

この視察研修を今後の議会改革特別委員会での議論に役立てていきます。

委員会活動

委員会活動

教育民生委員会

6月19日
城乾小学校
給食センター
飯山幼稚園建設地
東小川児童センター

今年度事業の 進捗は

城乾小学校では、親の仕事の都合で外国から日本に来たものの、日本語ができずコミュニケーションで困っている子どものために、行っている新規事業の日本語適応支援教室を視察しました。低学年と高学年に分かれ、うれしそうにのびのびと授業を受けている様子が印象的でした。

飯山学校給食センターでは施設概要とこれまでの異物混入事故の検証と対策について説明を受け、給食を試食しました。異物混入対策として金属検出器を設置しただけでなく、目視での

確認をこれまで以上に徹底するよう申し入れました。

日本語適応支援教室



東小川児童センター



給食センター



飯山幼稚園建設地の視察では、周辺環境と道路事情を十分に考慮し、送迎時にトラブルがないように努めていただくよう要望しました。

東小川児童センターでは、指定管理者から管理や運営状況の説明を受けました。意欲的に運営されていることが伝わりました。

都市経済委員会

8月7日

丸亀市民球場

丸亀市民球場 完成間近！

来年3月のオープンに向けて
工事が進んでいる丸亀市民球場
を都市経済委員会委員らが視察
しました。

start for MAJOR
「メジャーへの道はここから始
まる」をコンセプトに順調に建
設が進んでいます。

市民球場はまちづくりの拠点
として、またにぎわいづくりの
拠点として地域活性化につなげ



約1万人が観戦できます



グループで楽しめるピクニックデッキ



LEDフルカラーのスコアボード

ていく予定です。また、災害時
避難施設として防災備蓄倉庫、
耐震性貯水槽なども整備してい
ます。

委員会活動

総務委員会

8月19日

三豊市文書館

歴史的公文書の 保存と活用

文書館とは、郷土の歴史的・
文化的価値を有する市の公文
書、地域資料、刊行物やその他
の記録を保存・管理している
ところです。これらの記録は三
豊市や旧町がどのような仕事
をし、市民生活にいかに関わ
ってきたかを知るための地域の共有
財産です。

文書館では、これまでに作成
された記録で保存期間を過ぎた
物の中から、重要な物を評価・
選別して収集し、地域住民に利
用してもらえよう、適切に保



適切な管理に必要な書庫



歴史的価値を精査中

存・管理しています。

これらの記録や資料は、過去
の政策決定の過程の検証や、詳
細に分析して歴史認識を深める
ために活用します。

本市の文書資料の整理保存業
務は、図書館、資料館、各部署
が担っています。雑多な文書資
料の扱いは手に余ることが多
く、業務上後回しにされ、文字
通り「お蔵入り」もしくは「散
逸」する扱いを受けているかも
しれません。

総務委員会では、歴史的公文
書の保存活用のために、公文書
館の整備と専門職の確立を前向
きに検討していきます。

議案の内容

8月臨時会

※議案第60号～74号は、専決処分の承認議案

▼議案第60号 一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出をそれぞれ1829万4千円追加し、予算総額を417億1829万4千円とするもの。主な内容は、農業用施設再建に係る補助金394万1千円、定住自立圏域就職面接会開催経費の170万円、飯山学校給食センター蒸気管他改修工事費1050万円など

▼議案第61号 競艇事業会計補正予算(第1号)

地方公営企業法改正に伴い、リース取り引きと賞与引当金が義務化されたことに対応するもの

▼議案第62号 附属機関設置条例の一部改正

うちの常設展示館・物産館の建設と市民ひろばの整備に関する調査、審議、答申を行う附属機関を新たに設置するもの

▼議案第63号 市営モーターボート競走事業の設置等に関する条例の一部改正

▼議案第64号 モーターボート競走事業管理者の給与と旅費に関する条例の制定

▼議案第65号 競艇企業職員の給与の種類と基準に関する条例の制定

▼議案第66号 市営モーターボート競走事業に従事する臨時職員の給与の種類と基準を定める条例の一部改正

モーターボート競走事業が地方公営企業法の規定を全部適用することに伴い定めるもの

▼議案第67号 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

法律施行令の一部改正に伴い、非常勤消防団員の処遇改善を図り、退職報償金の支給額を引き上げるもの

▼議案第68号 火災予防条例の一部改正

屋外で大規模な催しを主催する者に対し、防火担当者の選任や火災予防上必要な業務計画書の提出を義務付けるもの

▼議案第69号 郡家幼稚園園舎改築工事請負契約の締結

制限付き一般競争入札を行い、(株)伴建設に落札決定し、契約金額6億6528万円で工事請負仮契約を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第70号 飯山幼稚園園舎新築工事請負契約の締結

制限付き一般競争入札を行い、第二建築(株)に落札決定し、契約金額8億784万円で工事請負仮契約を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第71号 飯野保育所園舎改築工事請負契約の締結

制限付き一般競争入札を行い、三聖建設(株)に落札決定し、契約金額5億9184万円で工事請負仮契約を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第72号 飯野保育所園舎改築に伴う機械設備工事請負契約の締結

制限付き一般競争入札を行い、山野設備工業(株)に落札決定し、契約金額1億8684万円で工事請負仮契約を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第73号 公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結

城西ポンプ場と城北ポンプ場

の耐震工事について、日本下水道事業団と建設工事委託に関する協定を、契約金額3億4800万円で締結するもの

▼議案第74号 昭和町市有地の処分に係る売買契約の締結

今治造船(株)の事業用地として、市有地を7607万3700円で売却するもの

▼議案第75号 農業委員会委員(学識経験委員)の推薦

農業委員会の所掌に関する事項について、学識経験を有する者を推薦するもの

▼議員提出議案第3号 丸亀市議会委員会条例の一部改正

常任委員会の所管の名称を変更するもの

▼請願第2号 「日本を『海外で戦争する国』へとつくり変える集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求め、立法化に反対する意見書」の提出を求める請願

▼請願第3号 「集团的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書」の提出を求める請願書

集团的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求め、立法化に反対する意見書の提出を求めるもの

9月定例会

▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定

▼議案第76号 水道事業会計利益の処分及び決算の認定

▼議案第77号 競艇事業会計利益の処分及び決算の認定

▼議案第78号 一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ8億9606万3千円追加し、予算総額を426億1435万7千円とするもの。主な内容は、市庁舎整備等審議会の開催経費として27万5千円、健やか子ども基金積立金1020万円、子育て等環境づくり支援補助金300万円、乳がん検診委託料792万円、乳がん検診委託料792万円、高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種委託料965万5千円、水痘予防接種委託料2674万円、飯山総合保健福祉センター修繕料128万4千円、農業生産法人への農業用機械等整備補助金176万9千円、集落営農組織の法人化補助金240万円、県農地機構に農地を貸し付ける農業者への補助金1200万円。丸亀駅西自転車駐車場の解体委託料1525万円。

城東青い鳥教室の設計委託料350万円など

▼議案第79号 農業集落排水特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出をそれぞれ719万円追加し、予算総額を1億5719万円とするもの

▼議案第80号 介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出をそれぞれ2億1531万円追加し、予算総額を81億9531万円とするもの

▼議案第81号 附属機関設置条例の一部改正

市庁舎及び市民会館の整備等についての調査、審議、答申を行う附属機関を設置するもの

▼議案第82号 市営住宅設置及び管理条例の一部改正

法律の一部改正に伴い、引用する箇所について、所要の改正を行うもの

▼議案第83号 健やか子ども基金条例の制定

安心して子どもを生み育てることができる環境を整備するため、基金を設置するもの

▼議案第84号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

法律の一部改正に伴い、基準

を定める必要が生じたため、新たに制定するもの

▼議案第85号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

子ども・子育て支援法の施行により、条例で定める必要が生じたため、新たに制定するもの

▼議案第86号 福祉事務所設置条例の一部改正

法律等の一部改正に伴い、引用する箇所について、所要の改正を行うもの

▼議案第87号 コミュニティセンター条例の一部改正

郡家コミュニティセンターの改築に伴い、所要の改正を行うもの

▼議案第88号 体育施設設置条例及び公園条例の一部改正

瀬戸内中讃定住自立圏の住民について、使用料金加算を行わないように改め、新たに市民球場の使用料を定めるもの

▼議案第89号 土器コミュニティセンター改築工事請負契約の締結

制限付き一般競争入札で(株)丸井工務店に落札決定し、仮契約を締結したので、議会の議決を

得るもの

▼議案第90号 公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結

日本下水道事業団と建設工事委託に関する仮協定を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第91号 物品の購入(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車I-B型)

指名競争入札で(株)岩本商会高松支店に落札決定し、物品売買仮契約を締結したので、議会の議決を得るもの

▼議案第92号 大縄咲屋線ほか1路線の市道路線認定、廃止

国道32号の一部を市道として受け入れるものなど

▼議案第93号 監査委員選任の同意(議員選出)

三宅真弓氏を選任することについて、議会の同意を求めるもの

▼意見書案第1号 「手話言語法」制定を求める意見書

▼意見書案第2号 海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める意見書

▼意見書案第3号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

2014.11 14 No.53

平成26年8月臨時会、9月定例会 審議した議案とその結果

議案番号			議案第60号																								議員提出議案第3号		請願第2号		請願第3号		認定第1号		議案第76号		議案第77号		議案第78号		議案第79号		議案第80号		議案第81号		議案第82号		議案第83号		議案第84号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			議案第61号																								議案第62号		議案第63号		議案第64号		議案第65号		議案第66号		議案第67号		議案第68号		議案第69号		議案第70号		議案第71号		議案第72号		議案第73号		議案第74号		議案第75号		議案第76号		議案第77号		議案第78号		議案第79号		議案第80号		議案第81号		議案第82号		議案第83号		議案第84号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
審議結果			原案承認																								推薦		原案可決		不採択		不採択		継続審査		継続審査		継続審査		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
議員名			原案承認																								推薦		原案可決		不採択		不採択		継続審査		継続審査		継続審査		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決		原案可決																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1	川田	匡文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成、●：反対 一は除斥または欠席した者です。

【連絡先】

丸亀市議会事務局
TEL 24-8828
丸亀市大手町2-3-1



メールアドレス
gikai@city.marugame.lg.jp

議会に関する意見・
感想募集します。

広報広聴委員長 尾崎淳一郎

皆さんからの感想やご意見をお寄せくださいますよう、お願いいたします。

さて、今回の議会だよりは8月臨時会と9月定例会の合併号となりました。私たち広報広聴委員会は、市民の皆さんに市議会の様子を分かっていたただけるよう、引き続き知恵を集めて工夫してまいります。

はじめに御嶽山の噴火で犠牲となられた方々への深い哀悼とともに、被災された方々へ心からのお見舞いを申し上げます。また、今夏、広島市での土砂災害や台風などで大勢の方々が被災されました。あらためて心からのお見舞いを申し上げます。

編集後記

あなたの声を議会に！

丸亀市議会

議会報告会

11/15(土) 午後6時半～

- ★ひまわりセンター 4階
- ★城坤コミュニティセンター
- ★岡田コミュニティセンター

11/18(火) 午後1時～

- ★本島市民センター

11/18(火) 午後6時半～

- ★JA香川県丸亀支店(郡家町)
- ★飯山北コミュニティセンター

お問い合わせ先／丸亀市大手町二丁目3番1号 TEL0877-24-8828 FAX0877-24-8867 E-mail:gika@city.marugame.lg.jp

主催／丸亀市議会